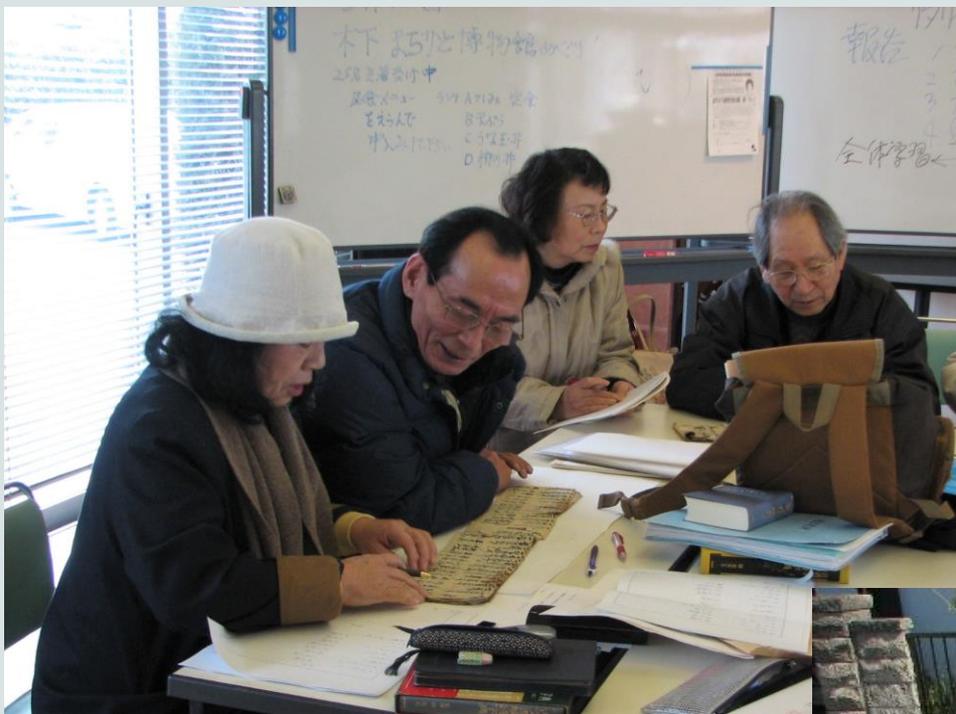


故 菅野貞男さんとの 思い出



2007年～2020年

八千代市郷土歴史研究会の活動 &
宝金剛寺石造物調査の記録などから



2007.3.18
木下まちかど博物館めぐりにて

2007.2.25
大和田新田白井家文書調査
八千代市立郷土博物館にて





2007.11.24~25 ふるさとの歴史展にて



2008.6.15 会津歴史探訪の旅
柳津圓蔵寺にて





2008.3.16旧平戸村フィールドワークにて



2008.11.15 ふるさと歴史展準備作業中



2008.12.18
東京成徳大学で特別講義
「古文書にみる名主善兵衛の村政」



2008.12.14 大和田新
田フィールドワーク
新木戸交差点血流地藏道標
説明板を見る

2009.1.7目黒七福神巡りにて





2009.6.12
研修旅行「青江兼続と良寛」にて



2009.10.19 出羽三山めぐりの旅
羽黒山にて





2009.12.13
「旧萱田村」フィールドワークにて

2009.11.29 「ふるさとの歴史展」にて



2010.2.4八千代八福神巡りにて





2010.2.5八千代八福神巡りにて



2010.3.14

「旧萱田村」フィールドワークにて

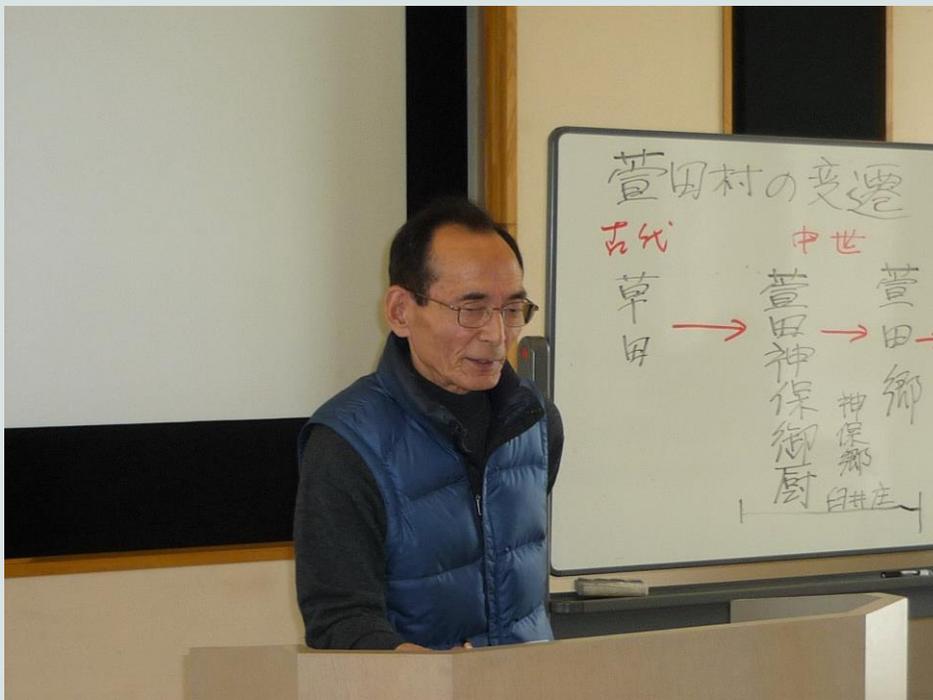


2010.3.18 正覚院文書調査にて



2010.4.17

八千代市郷土歴史研究会総会にて



2010.6.11

「飯綱神社の源流を訪ねる旅」にて



2014.6.12 吉橋高本の国蔵院にて
奉納句額の調査中



2015.7.31
吉橋の石造物調査のまとめ作業中
八千代市立郷土博物館工作室にて



2015.11.28

「ふるさとの歴史展」にて



2015.12.19 麦丸フィールドワークにて





2017.3.22
大和田円光院の石仏調査にて





2017.3.31 大田和宿に関する史料の調査検討
八千代市立郷土博物館工作室にて



2017.4.6
大和田長妙寺の石造物調査にて



2017. 5.11
大和田円光院の石造物調査にて

2017.6.8
萱田町庚申塚にて
石造物調査中



2017.12.22
宝金剛寺（佐倉市）の石造物調査
に当たって 事前打合せ中



2018.1.5 宝金剛寺石造物調査にて



2018.4.27 宝金剛寺石造物調査にて





2018.5.14 下高野福蔵院女人講石造物
調査にて



2018.5.14 下高野富士講石造物
小御嶽神塔の調査中



2018.6.25 下高野福蔵院墓地の墓塔調査にて



2018. 7.2 福蔵院墓地の墓塔調査にて





2018.7.21
八千代市郷土歴史研究会
例会にて

2018.7.21
八千代市郷土歴史研究会45周年の内祝いの宴会にて



2018.12.1 「ふるさとの歴史展」にて



2019.4.25 保品東栄寺薬師堂にて
寺院什物・文書の調査





2019.6.13保品庚申塚にて
庚申塔の調査

2019.5.7保品東栄寺仏像調査にて





2019.12.1 「ふるさとの歴史展」にて





2020.6.27 神野の板碑調査にて



2020.6.23

神野の古文書史料の調査
八千代市立郷土博物館にて



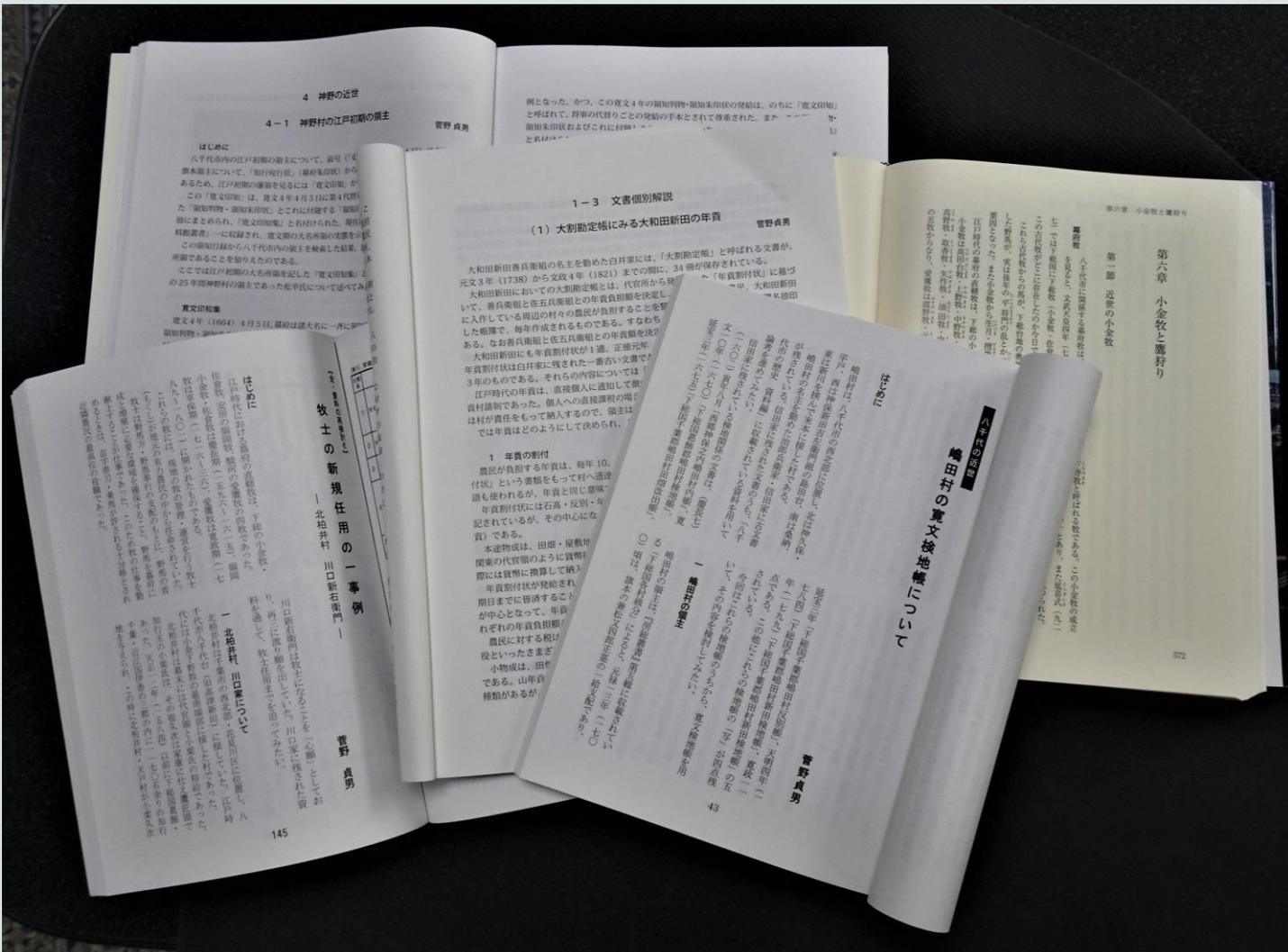
2020.12.18

神野の土地関係史料の調査

菅野さんとお会いしたのは、この時が
最後となりました。

『史談八千代』 32～45号の論文

- 1、2007年「白井富美子家文書」から大和田新田の歴史を読み解く
・大割勘定帳にみる大和田新田年貢
- 2、2008年「白井富美子家文書」解読研究を終わって
・白井家保存文書について
・大割勘定帳について
・年貢取立帳について
・地価一筆限帳について
- 3、2009年 平戸村旗本領主の研究
- 4、2010年 天保期の印旛沼掘割普請一泊津藩
- 5、2011年 萱田村の人々一村の構成表から
- 6、2012年 村上村、下市場村の年表
- 7、2013年 旧村上村の人々の姿―「旧村上村構成表」から
- 8、2013年 江戸時代の下市場村の屋敷位置
- 9、2014年 吉橋村の旗本領主の研究
- 10、2015年 吉橋村内の吉橋大師講札所について
- 11、2016年 麦丸村の屋敷配置と屋号
- 12、2017年 大和田宿
- 13、2017年 大和田宿の助郷
- 14、2017年 大和田村と萱田町の概要
- 15、2018年 下高野の概要
- 16、2018年 領主川口氏の系譜と知行地・禄高
- 17、2019年 保品村の概要
- 18、2019年 保品村の江戸初期の領主「知行宛行状」に見る
- 19、2020年 神野村の江戸初期の領主



菅野さんの著作掲載の書籍

『史談八千代』第32～45号（2007～2020年）、『八千代の歴史 通史編』（2008年）

『村田一男先生古希記念論集』（2010年）、『地域誌の再検討村田一男先生喜寿記念論集』（2017年）など。



故 菅野貞男さまを偲んで

八千代市郷土歴史研究会で親しくご指導いただいていた菅野貞男様が、2021年6月5日に逝去されたとの訃報に接し、悲しい思いでいっぱいです。

千葉県近世史研究家の菅野様が八千代市郷土歴史研究会に入会されたのは2007年、以来、地域の古文書や近世文献史料の研究を牽引、会員への指導を熱心にされて、私も論文の書き方や添削、文書や石造物の解説など、大変お世話になりました。

また私が江戸川区文化財係に嘱託で勤めていた時、管理していた都文化財の「名主屋敷」にお見えになって、かつてこの屋敷に伝わる「田島家文書」を翻刻されていたとお聞きし、不思議なご縁を感じていました。

お元気なころは、観世流の能の地謡として舞台上がられることも多く、お稽古や上演のスケジュールを調整しつつ、精力的に地域の歴史研究に取り組み、晩年は、肺がん治療の副作用と闘いながらも、常にこやかに、丁寧にご指導いただきました。

今ある自分は、菅野様はじめ諸先輩のおかげと思う日々、ふりかえって自分にこれからはなにができるのか、問われているのだと感じています。

出羽三山旅行をご一緒したり、佐倉市宝金剛寺の石像物調査にご協力いただいたり、楽しい思い出がいっぱいありますが、コロナ禍での活動自粛の中、2020年12月の神野の史料調査でお会いしたのが最後となってしまったのが悔やまれます。

在りし日のお姿を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

